様式第15号の2（第12条関係）

承認期間の延長

育児短時間勤務承認（期間延長）請求書

|  |
| --- |
| 　　年　　月　　日　　様所属　　　　　　　　　　　　職・氏名　　　　　　　　　　　　次のとおり育児短時間勤務の　　　　　　を請求します。 |
| １　請求に係る子 |
| 氏名 |  |
| 請求者との続柄等 |  |
| 生年月日 | 年　　　月　　　日 |
| ２　請求の内容 | □育児短時間勤務　　　　　□育児短時間勤務の期間の延長 |
| □再度の育児短時間勤務　　□再度の育児短時間勤務の期間の延長 |
| 再度の育児短時間勤務又は再度の育児短時間勤務の期間の延長が必要な事情 |
|  |
| ３　請求期間 | 　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| ４　勤務の形態 | 週　　　時間　　　分勤務（地方公務員の育児休業等に関する法律第10条第1項　　　　　　の勤務の形態） |
|  | 勤務の日 | 月（　　　:　　　～　　　：　　　）火（　　　：　　　～　　　：　　　）水（　　　:　　　～　　　：　　　）木（　　　：　　　～　　　：　　　）金（　　　:　　　～　　　：　　　） |
| 及び時間帯 |
| ５　既に育児短時間勤務をした期間 | 　　年　　　月　　　日から　　　　年　　月　　日まで　　 |
| 　　年　　　月　　　日から　　　　年　　月　　日まで　　 |
| ６　備考 |  |

注　１　該当する□には、***レ***印を記入すること。

２　子の出生前に請求する場合は、「１　請求に係る子」欄には記入を要せず、「３　請求期間」欄には出産予定日　　以後の期間を記入すること。

３　「勤務の日及び時間帯」欄に掲げられていない日に勤務を希望する場合等当該欄により難い場合は、「６　備考」欄に必要な事項を記入すること。

４　「６　備考」欄には、請求に係る子以外に小学校就学前の子を養育する場合は当該子の氏名、請求者との続柄等及び生年月日を、請求に係る子が養子の場合は養子縁組の効力が生じた日を、請求に係る子の出生前に請求する場合は出産予定日を、請求に係る子以外の子について現に育児短時間勤務の承認を受けている場合はその旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等を記入すること。

５　育児短時間勤務の承認を請求する場合は、請求に係る子の出産予定を証明する書類（医師若しくは助産師が発行する証明書又はその写し）又は請求に係る子の氏名、請求者との続柄等及び生年月日を証明する書類（医師若しくは助産師が発行する出生（産）証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書若しくは養子縁組届受理証明書又は事件が係属している家庭裁判所等が発行する事件係属証明書、児童相談所長が発行する委託措置決定通知書若しくは証明書等のいずれか又はそれらの写し）を添付すること。